



石橋小学校教育目標

「ふるさとを愛し 未来を拓く 石小っ子」

校長室だより

文責：藤記 令和3年 6月1日

目指す
児童像

- ◇勉強の好きな子
- ◇心の優しい子
- ◇健康でたくましい子
- ◎元気なあいさつのできる子

学校経営方針の今年度の努力点について、ご説明します。

4月30日の「校長室だより」で学校経営方針についてお知らせしましたが、その中の「本年度の努力点」について、今月号より4回に分けて少し詳しくご説明させていただきます。

(1) 学力づくり・・・学ぶ楽しさを実感する授業

学力づくりは、言うまでもなく学校教育の中心です。学習にしっかり取り組まなくてはなりません、やらさせる学習ではなかなか成果も上がりません。そこで、子供たちに「学ぶ楽しさを感じ取らせたい。」そういう授業を目指していこうと、このような努力点を掲げました。



① 「主体的・対話的で深い学び」のある授業 学校課題研究の成果と課題を日常の授業に生かす



「主体的・対話的で深い学び」というのは、学習指導要領の中のキーワードの一つで、簡単に言いますと、子供自身が興味をもって積極的に取り組みながら、友達や先生、地域の人などの考えを手がかりに自分の考えを広げ、深め、問題を解決できるようにしていく学びの事です。

このような力を子供たちに付けさせていくために、本校では授業研究会を年3回開き、宇都宮大学教授の指導を受けていますが、それを日常の授業に生かしていこうというものです。

② 分かる楽しい授業の展開 タブレットの活用の工夫

分かる楽しい授業が提供できるよう、日々、研究を重ね、準備していきます。今年度、子供たち一人一人にタブレットが貸与されましたので、これを効果的に活用して、さらに授業を充実させたいと思います。(タブレット学習の詳細は裏面をご覧ください)

③ 学年に応じた家庭学習の定着

学習したことを定着させるためには、家庭学習は欠かせません。どのような内容をどのくらいやればよいのかは学年によって違いますので、発達の段階に合わせて効果的な学習ができるよう、学校としても工夫していきます。ただし、子供たちの周りには、ゲームや動画などあまりにも楽しい物が溢れています。子供たちが自制心をもって学習に取り組めるよう、約束を作るなど、ご協力をお願いいたします。

キガ

「GIGAスクール」がスタートしました。

「GIGAスクール（文部科学省の事業）」による全児童へのタブレット貸与の準備が完了し、5月13日より高学年から順次タブレットを使っての学習がスタートしました。まずは、スイッチの入れ方や操作方法など、タブレットの基本的な使い方からです。子供たちは、このような機器に慣れているのか、すぐ使えるようになりました。そして、このタブレットを使って何ができるかの学習です。写真や動画を撮ることやそれを見ること、音声を録音して聞くこと、その他タブレットに入っているアプリで何ができるかを知る学習をしました。今後、授業で活用するに当たり、操作できなければ活用



もできないので最小限のことを学習しましたが、子供たちは直感的に操作して、まだ教えていないこともできるようになってしまったので改めて感心しました。今後、教科の授業の中で実際に活用していきますが、その様子は順次、ご紹介します。

「飛び出し」だけは、絶対にいけません。

大松山公園の近くにお住まいの方から、市の生活安全課に「子供たちが道路に飛び出しているのを頻繁に見かけ、危ない。」と相談があったそうです。市が作ってくださった交通安全のチラシを5月19日に配付しましたが、ご覧いただけただしょうか。市では、子供たちが飛び出さないように、写真のようなものも作成していただきました。学校では、この連絡を受けて直ちに現場を確認し、以下のような指導を行いました。



①各学級で

各学級でチラシを配付しながら、場所の確認と共に、飛び出しの危険性について担任からよく言って聞かせ、指導しました。

②地理的に大松山公園で遊んでいそうな子供たちを集めて

体育館に子供たちを集め、児童指導主任が概要を説明し注意した後、校長からも厳しく指導しました。その際、なぜ、飛び出しが危ないのかを分かってもらうために、車は急に止まれないこと（車が止まるまでに時速20kmなら8m、時速40kmなら20m必要なこと）を、実際にマットを積んだ大きな運搬台を車に見立ててその距離を動かし、説明しました。

実際には、この場所だけが危ないわけではありません。他の場所でも飛び出している子がいる可能性があります。子供の交通事故のほとんどは飛び出しです。学年が上がるにつれて、自転車での飛び出しも心配されます。学校では、今後も機会ある毎に指導していきますが、ご家庭でも繰り返しお子さんに注意してください。

引き続き、感染症対策をお願いします。

新型コロナウイルス感染症については、連日マスコミが報道しているように、変異株も出ていて予断を許さない状況が続いています。学校では3密を防ぐ対策や消毒など、リスクを下げる対応をしていますが、学校から家に帰って遊ぶときや休日などの過ごし方を、ご家庭でも注意させてください。マスクをはずしてお菓子を食べながら友達と会話するなどというのは避けなければなりません。みんなの安全のために、引き続き辛抱するよう話してください。